

桜中だより

長崎市立
桜馬場中学校

校長 大塚 潤

キャリア学習を行っています

進路指導は進学指導ではない！

キャリア学習、いわゆる進路学習。よく「進路指導」は進学指導と思われがちですが、卒業後の進路については、あくまでもキャリア学習の一部です。

本校では、生徒達の未来がより豊かなものになるように、大きく広い視点を持ち、キャリア学習を行っていきます。

「キャリア」という語源を調べていくと、ラテン語の「carus(車輪の付いた乗り物)」にたどり着きます。これは、荷馬車や四輪の荷車の通り道(軌道)を意味し、それが次第に転じて、人のたどる道やその足跡・経路・遍歴



みんなで守ろう 安心・安全な未来

一枚の紙切れ お母さん、大好き！

今から数年ほど前の高校入試の出来事。朝からの3科目のテストを終えて、体育館でみんなでお弁当を広げようとしたとき、私のお弁当に一枚の紙切れが折りたたまれてセロハンテープで留められているのに気がついた。

当然、母からであることはすぐにわかった。しかし、みんなの前で読むのがなんとなく恥ずかしかったので、誰にも見つからないように慌てて制服のポケットにしまい込んだ。そして、午後のテストのために再び教室に入ってから、こっそりと机の下のあたりで広げてみた。

「おつかれさま！お昼からも最後まで頑張るんやで。受験番号は忘れるなよ。ちょっとくどかったかな、アハハハ。では、はりきってどうぞ。母さんより。」

普段母は「～やで」とか「～するなよ」とかいう言葉は使わない。

母は、そのような言葉を使って私をリラックスさせようとしたのだ。しかし、無理して使ったあまりにもわざとらしい言葉に、私はなお一層参った。うれしかった。そして、母に心から感謝した。

しかし、家に帰ってから、その手紙のことは何も話さなかった。というより、話せなかった。「ありがとう」の一言ではあるが、照れくさくてとても言えなかったし、言ったら、なんとなく目に涙が浮かんできそうな気がした。母の前では、なぜか泣きたくなかったから…。母は、あの手紙のことを今でも覚えているだろうか。私は、あの日以来ずっと机の中にしまっている。そして、何かの拍子にふっと思い出す。読み返す。ぐっと手応えを感じる。そこに「母」がいる。がんばる意欲が湧く。

そして、再び机の中にしまう。次に私に何かが起こり、また、思い出すときまで…



ておいてほしいです。今回、1年生では、長崎大学キャリアセンターから准教授 白井章詞氏をお招きし、ワークシヨップと講話をいただきました。昨日、アナウンサー、パティシエ、警察官、獣医師、保育士、デザイナーに來校いただき、お話をいただきました。

- 1 好奇心 (何でも見てやる)
 - 2 探究心 (どうしてなんだろう)
 - 3 素直さ (あいさつ・明るい笑顔)
 - 4 つながり・きずな (仲間・恩師・家族)
 - 5 出会う (失敗や成功・喜びや悲しみ)
- 中学校生活は全ての土台 白井章詞氏の講話より
- 1 基礎学力
 - 2 感性
 - 3 体力
 - 4 人間関係
 - 5 社会の仕組み・ルール

梅元さんの講話の1番目のポイントは好奇心を大事にしてほしいというものです。

さて、皆さんの「好奇心」はいかがですか。いつ、どんなときに好奇心が湧いてきますか？

学校の授業の中でも、学習内容について「なぜだろう」という問いや好奇心をもって取り組むことが自律した学習者につながりそうですね。また、自分が興味があることや好きなことを大切にすることも、自分の好奇心を育てます。読書をしたり、新聞



みかん？獲り 木登りも楽しい経験

○1年4組
僕はこの学習で一つの製品からたくさんのお社が関わっているということとを学びました。

振り返り

自分の好奇心はどこにあるのか探してみよう。

た新しい視点で物事を捉えることができました。これからキャリア学習をしていく上で、一つ一つのつながりを大切にしながら学んでいきたいと思います。

○1年1組

私は一つのものでできて売ったり買ったりができるまでにはたくさんの人、物、会社、時間がかかわっていて、そのありがたさを考えながら、飲んだり食べたりしようという気持ちを変えて感じることでできました。

これから将来では、今回のキャリア学習を通して、たくさんの人を笑顔にし、助けることができるような仕事に就きたい

○1年1組

つながりを大切にしながら学んでいきたいと思えます。

○1年2組
私は、身近にあるウーロン茶であつても、ラベルのデザインや運送費など、たくさんの方の会社、そしてたくさんの方が関わっているし、たくさんの方の会社と人がいなければ手元に届くことができないのです。すごいことなんだと感じました。そしてウーロン茶が手元に届くことを感謝しなければいけないと思いました。これからの学習で将来に向けてもつと、人のためになる仕事を探したいと思いました。

○1年2組

と思いました。私自身、日本だけでなく、世界に役立てられるよう頑張っていきます。

校舎の裏にあるでつかい
みかん？の木。

さくら組では、自活活動の時間を使って、みかん？狩りを体験しました。私達は「みかん」と読んでいますが、「ハッサク」なのか「夏みかん」なのか、はたまた「甘夏」なのか謎です。自分たちで収穫し、洗って、固い皮に切れ目を入れて、

れて、向きやすくする。そして食べる。生徒達はとっても楽しかったとのこと。3年生が参加してくれたことがとても嬉しかったようです。食べることが苦手でも、自分で収穫した「みかん」を家族に見

せたいと全員がお持ち帰りしました。

私達職員も、分けていただきました。とってもおいしかったです。

2月3日は立春

いよいよ2月。月日が経つのは早いものです。2月は「如月」ともいわれています。「衣更着」とも書きます。これは寒いので、着るものを更に増や

獲つて剥いて食べたよ

すという意味。

これら以外にも異称が2月にはたくさんある。木の芽月、雪消月、恵風、花朝、梅見月、令月等。春の訪れを待ちわびる情感が表れているよう。

この2月の異称の令月から令和の元号が付けられたことは記憶に新しい。

避難訓練で争んだこと

1月20日実施
まず、やるべきは「自分の身を自分で守る」こと。そして、次に重要なことは、被災して苦しんでいる人たちを、助けたり、支

援をすること。皆さんには、そんな役割が期待されています。

「率先避難者」としての行動を身につけてほしい。この「率先避難者」とは、まずは周囲に避難を呼びかけながら、自ら率先して避難をする人を指します。ですから、まずは自分の命を守ること、そして、困っている人、苦しんでいる人を助けること、そして「率先避難者」であること。この3つについて忘れずにしてください。

避難訓練を実施して、疑似体験をすることは、意味のあること。人間はシユ

ミレーションしたことは行動に移せるけど、想定外のことには対応できません。いつ、どこで、どんな状況で、どんな規模の地震が起くるか分からないからこそ、もし地震が起きたらどういう行動をとるかを普段からシミュレーションすることが大切。

今日は家に帰ったら、「いざ」という時の準備」について家族の人と確認をしておくことよと思います。何かあった時に大切な家族が落ち合う場所や時間など決めておいてください。

12月のキュビナ集計結果

- ◆1年
1位 さん(4組) 2, 162問
2位 さん(2組) 2, 133問
3位 さん(3組) 2, 033問
- ◆2年
1位 さん(1組) 3, 090問
2位 さん(3組) 940問
3位 さん(4組) 794問
- ◆3年
1位 さん(4組) 1, 133問
2位 さん(3組) 986問
3位 さん(1組) 860問

◆学年別1位

- 1年3組 772問
2年1組 353問
3年1組 236問

あなたの2月の目標はどれくらい？1月の取組はどうでしたか？

打ち込め粘れ 欲を出せ

学年末テストまでカウントダウン